

形原みらい工房

～形原の学校と地域の未来を考える～

2026.5.25

形中
1年

形原のために
何かしたい！

春日浦海岸清掃



3/11（水）に形中1年生が、春日浦海岸で清掃活動を行いました。この1年間、地域のみなさんの協力を得て、形原の良さをたくさん学ぶことができました。「お世話になった地域のために何かしたい。」生徒たちからそんな声があがり、この活動をおこなうことになりました。

活動前に天野総代さんから春日浦海岸についてのお話を聞きました。その後、流木や落ち葉などたくさんのごみを集めました。生徒たちは「思ったよりゴミが多くて驚いた」「散歩している人が多いので、きれいになってよかった」と話していました。

この活動には地域の方も参加してくださいました。ある地域の方は、「生徒たちとスナメリの話ができて嬉しかった」と喜んでいました。

当日は東日本大震災発生から15年でした。午後2時46分、活動の最後に海に向かって全員で黙祷を捧げ、青く広がる海と大島を背に記念撮影をしました。

総代会の皆様、参加して下さった地域のみなさま、ありがとうございました。

形小
5年

2月、形小5年生が地域の方に助けていただきながら、給食で使うエプロンを作りました。初めてのミシン作業で分からないところを優しく教えていただきました。さっそく給食の時間に使っています。ありがとうございました。

給食用の
エプロン作り



卒業式・入学式に花を添えた 手作りコサージュ

形小5年 2/20（金）に形小5年生が、卒業生へ感謝の気持ちを込めて、形原のロープを使いコサージュを作りました。地域で活動されている、『蒲郡 rope-MUSUBI-association』の方々と地域のボランティアさんに助けをいただいで素敵なコサージュが出来ました。



形原小卒業式用
ロープコサージュ

形北4年 3/19（木）に卒業式が行われました。4年生が形原のロープで心を込めて作ったコサージュは、旅立ちの日に花を添えました。コサージュを付けた卒業生から「かわいい」「嬉しい」などの声が聞かれました。



形北小卒業式用
ロープコサージュ



形原小卒業生のみなさん

形中 卒業式と入学式でロープコサージュを胸につけました



入学式・卒業式
ロープコサージュ



形北小入学式用
ロープコサージュ

形北新6年 4/8（水）、風が強い日でしたが、入学を祝うように青い空と太陽が新入生を温かく迎えてくれました。

新6年生が「おめでとう」と言いながら、手作りコサージュを新入生の胸につけると、新入生から「やった〜」「わっ、ロープで出来てる」「ありがとう」という言葉が笑顔とともに聞こえてきました。

形原地区 地域学校協働活動にご協力をお願いします

情報化・多様化・グローバル化など、変化が激しく予測困難な未来を生き抜く子どもたちを育てるために、学校だけではなく社会全体で子供の育ちを支えていくことが求められています。

形原地区では、令和5年度から地域学校協働本部を立ち上げ、推進員が学校と地域との橋渡しとなり、多くの地域住民に学校の諸活動に参加していただき、子どもたちを共に育てていく活動を展開しています。昨年度、形原の子どもたちは、油菓子づくり、煮魚教室、ちゃらぼこ体験



コーディネーター
櫻間 寿人

形小推進員
中野渡綾子

形中推進員
川口 浩美

形北推進員
杉浦 淳子

形原地域学校協働本部メンバー

ロープコサージュづくり、赤い電車応援ソングづくり、子ども食堂ボランティアなど、地域の方の協力により、教科書では学べない貴重な体験をすることができました。

また、形原の魅力を再発見したり、地域の方の優しさに触れたりする中で、子どもたちの中に、少しずつふるさとを愛する心が育ってきていると感じました。

本年度も引き続き、地域の方と共に素晴らしい形原っ子を育てていきたいと思っています。地域学校協働活動にご協力をお願いします。

【文責 形原地区地域コーディネーター 櫻間寿人】